

STR-DH710 接続・設定ガイド

この接続・設定ガイドでは、本機とブルーレイディスクプレーヤーやDVDプレーヤー、DVDレコーダー、衛星放送チューナー、ケーブルテレビチューナー、テレビ、スピーカー、サブウーファーの接続と、マルチチャンネル音声をお楽しみいただくために必要な設定を説明しています。詳しくは、付属の取扱説明書をご覧ください。

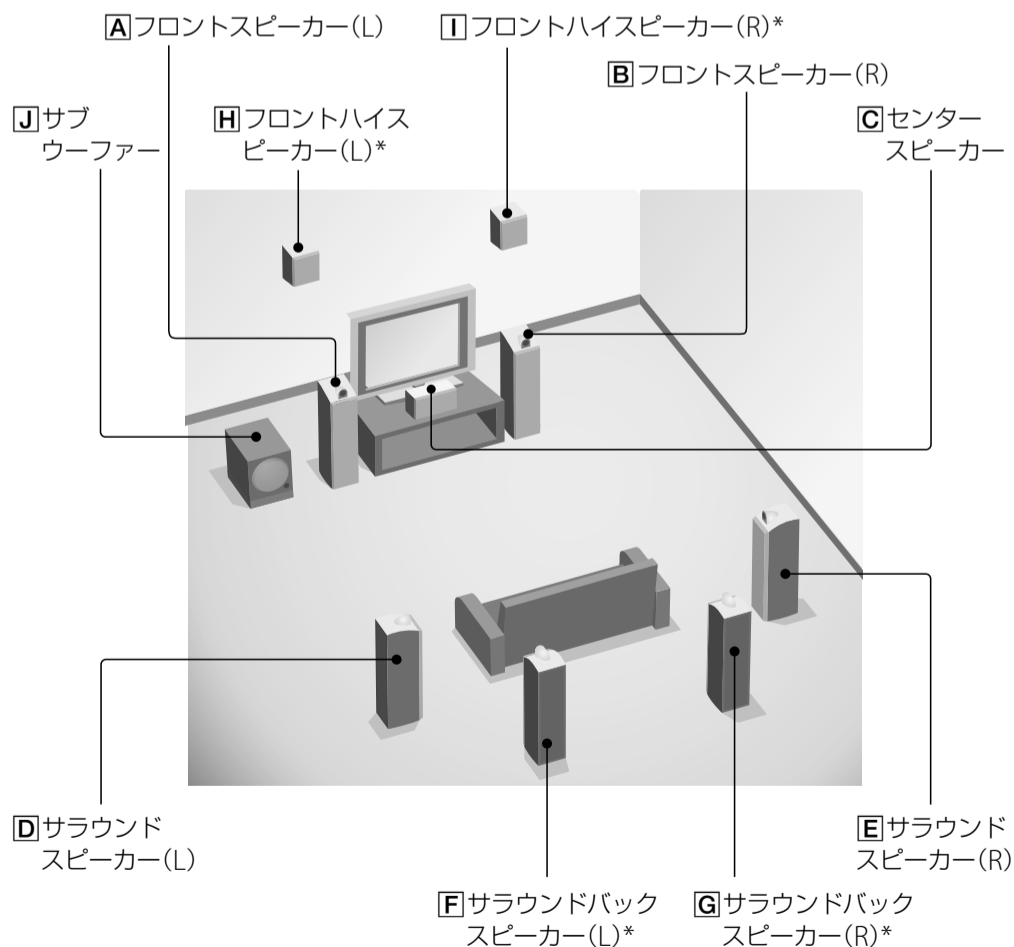


Sony Corporation ©2010 Printed in Malaysia

準備1:スピーカーを設置する

図は、7本のスピーカーとサブウーファーによる、7.1チャンネルスピーカーシステムの構成例です。詳しくは、取扱説明書をご覧ください。

【A】～【J】は、「準備2:スピーカーを接続する」の【A】～【J】と対応しています。



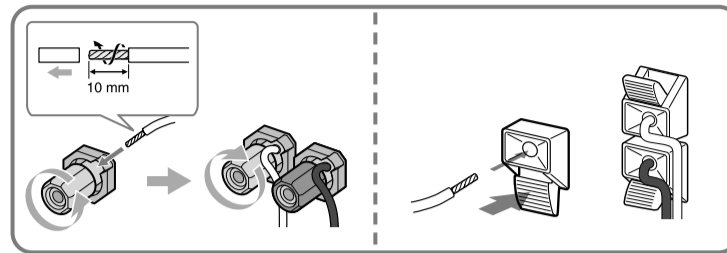
* サラウンドバックスピーカーとフロントハイスピーカーは同時に使用できません。

準備2:スピーカーを接続する

お手持ちのスピーカーの数と種類に合わせて、必要なスピーカーを接続してください。

スピーカーコードと端子について

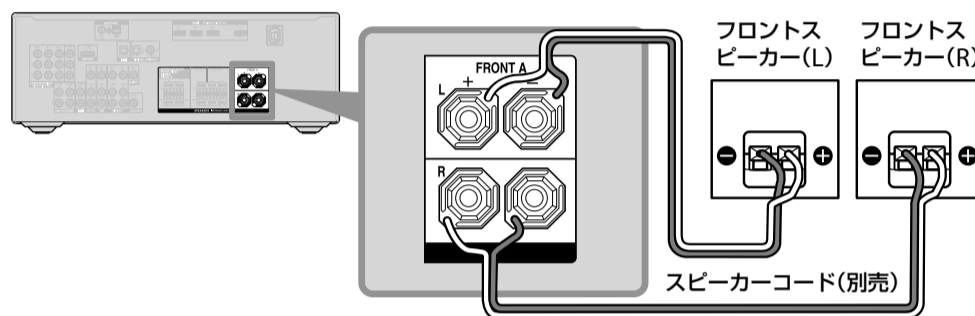
- スピーカーコードは部屋の広さに合わせて必要な長さのものをご用意ください。
- スピーカーコードには別々の色や記号が記されていることがあります。それらを元に+(プラス)側と-(マイナス)側のどちらに接続するかを決めると、+と-を間違わずに接続できます。スピーカーの⊕端子はアンプの⊕端子に、⊖端子は⊖端子に接続してください。
- スピーカーコードの接続のしかたについては、下のイラストをご覧ください。



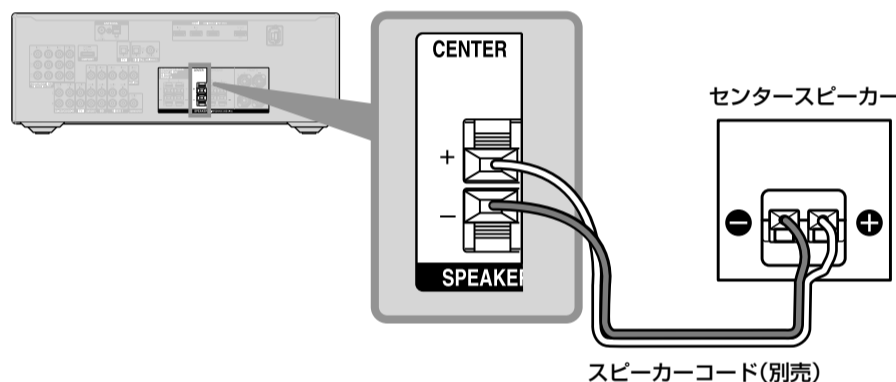
SPEAKERSボタンについて

使用するフロントスピーカーシステムを選べます。詳しくは、取扱説明書の「フロントスピーカーを選ぶ」をご覧ください。

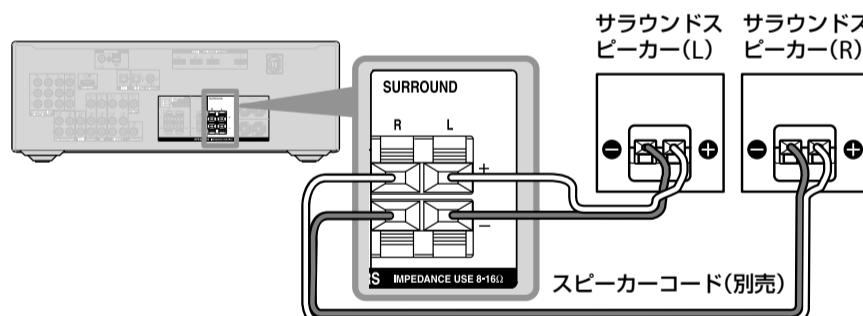
【A】 【B】 フロントスピーカー(L/R)



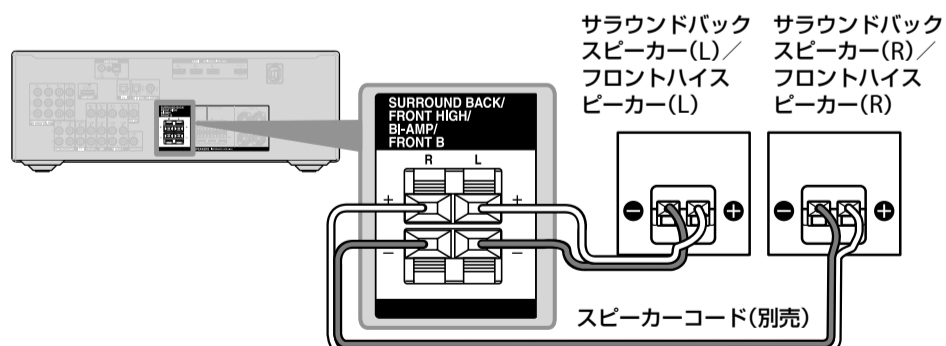
【C】 センタースピーカー



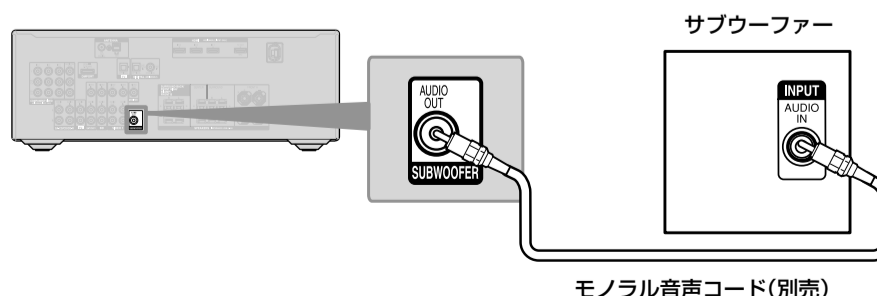
【D】 【E】 サラウンドスピーカー(L/R)



【F】 【G】 サラウンドバックスピーカー(L/R) / 【H】 【I】 フロントハイスピーカー(L/R)



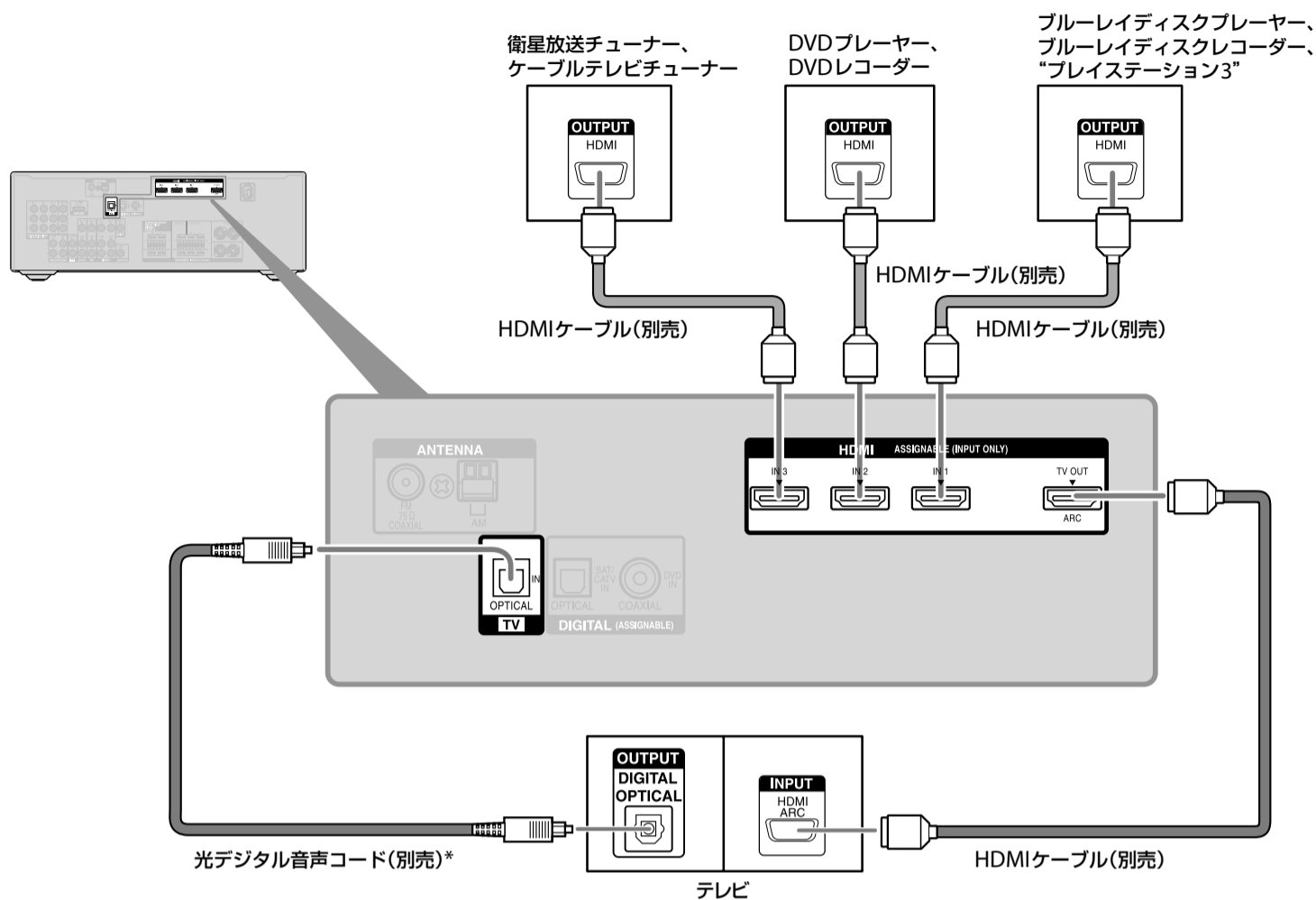
【J】 サブウーファー



準備3: その他の機器を接続する

映像機器

図は、本機とお使いの機器の接続例です。その他の接続および機器について詳しくは、取扱説明書の「接続する」の「3: テレビを接続する」、「4a: オーディオ機器を接続する」、「4b: 映像機器を接続する」をご覧ください。



* この接続は、オーディオリターンチャンネル(ARC=Audio Return Channel)機能に対応したテレビには必要ありません。

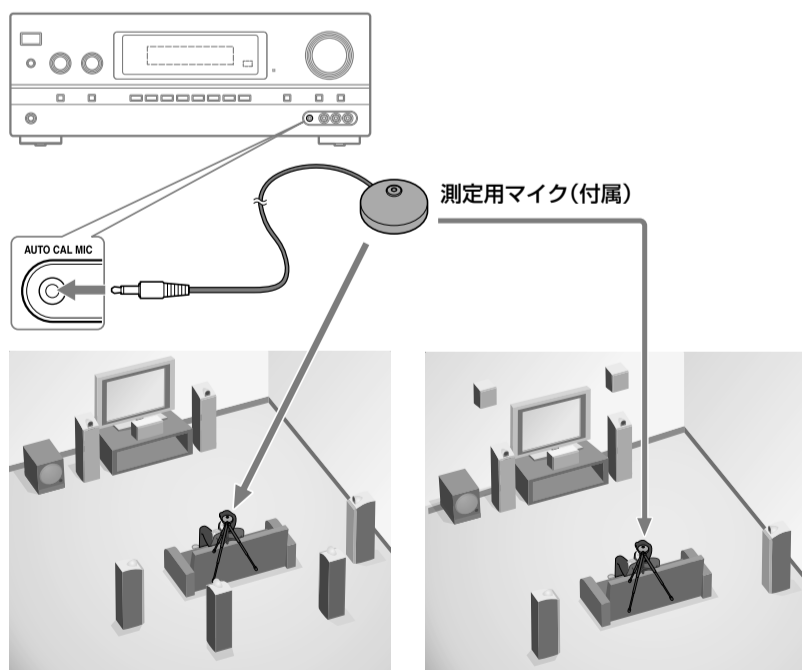
準備4: 電源コードをつなぐ

すべての接続が終わったら、電源コードのプラグを壁のコンセントにつなぎます。詳しくは、取扱説明書の「接続する」の「6: 電源コードをつなぐ」をご覧ください。

準備5: 自動音場補正機能を使う

自動音場補正機能によって、自動的に以下の項目を測定し、最適なサラウンドサウンドを設定できます。

- スピーカーの有無
- スピーカーのレベル
- スピーカーの距離
- スピーカーのサイズ
- スピーカーの極性
- 周波数特性



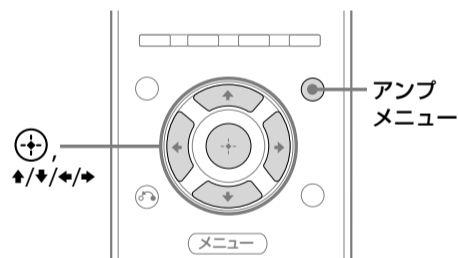
* スピーカーパターンの設定をフロントハイスピーカーがある設定にしてください。詳しくは、取扱説明書の「その他の操作をする」の「SPEAKERメニュー」をご覧ください。

準備6: その他の機器を設定する

本機につないだ機器の音声をスピーカーから出力するために、各機器の設定を行ってください。詳しくは、各機器の取扱説明書をご覧ください。

設定が終わったら

本機をお使いいただけます。リモコンの入力切り換えボタンで再生する機器を選んでください。本機の操作について詳しくは、取扱説明書をご覧ください。



- 1 測定用のマイク(付属)を本機前面の AUTO CAL MIC 端子につなぐ。
- 2 マイクを設置する。
マイクは実際に視聴する位置に設置します。耳と同じ高さになるように、台や三脚を使って固定してください。
- 3 アンプメニューを押す。
- 4 \uparrow または \downarrow を繰り返し押し「A. CAL」を選び、 \oplus または \rightarrow を押す。
「START」が表示窓に表示されます。
- 5 \oplus を押す。
測定が始まります。

自動音場補正機能について詳しくは、本機に付属の取扱説明書の「自動でスピーカー設定する(自動音場補正機能)」をご覧ください。

ご注意

- スピーカーとマイクの間に障害物があると正しく測定できません。測定開始前に測定エリア(機器の設置エリア)の外側に出てください。
- 低音域が低すぎる場合は、SPEAKERメニューでスピーカーのサイズを設定してください。詳しくは、本機に付属の取扱説明書をご覧ください。